

(一般競争入札)

令和 6 年度 安芸森林管理署公共工事契約状況

令和 7年 1月 16日

分任支出負担行為担当官  
安芸森林管理署長 石原 敬史

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
須川林道改良工事		高知県安芸郡奈半利町甲		林道工事	延長120.0m 幅員3.6m	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
4,391,000円		令和7年1月14日	高知県高知市西久万186-3 明大建設(有)			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
2,990,000円	令和7年1月	令和7年3月				

○予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格  
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由  
別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額  
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳  
別紙「林道工事設計書」(別添3)のとおり

## 入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和 6 年 12 月 3 日

分任支出負担行為担当官  
安芸森林管理署長 石原 敬史

### 1. 工事概要

- (1) 工事名 須川林道改良工事
- (2) 工事場所 高知県安芸郡奈半利町甲
- (3) 工事内容 延長120.0m 幅員3.6m  
アスファルト舗装工  
その他  
詳細は別紙工種別数量内訳書のとおり
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和 7年 3月14日まで  
※契約締結日の翌日：土日祝日を除く平日
- (5) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (6) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (7) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。  
契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。

### 2. 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の

規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

- (2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。
- (3) 令和5・6年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るC等級又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
- (4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (5) 平成21年4月1日から令和6年3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）  
ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあつては、工事成績評定通知書の評定点（以下「評定点」という。）が65点未満であるものを除く。  
また、経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。  
同種工事：森林土木工事  
・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事  
・ 治山事業の地すべり防止工事  
・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事
- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。  
① 2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。  
② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- (7) 競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料

(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」(昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。)に基づく指名停止を受けていないこと。

(8) 森林管理局長等が発注した工事で、令和 3年 4月 1日から令和 6年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成31年 4月 1日から令和 6年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

(9) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)  
(入札説明書参照)

(11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。  
C・D等級の者：高知県全域

(12) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について(平成19年12月 7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(13) 以下に定める届出をしていない建設業者(届出の義務がない者を除く。)でないこと。

① 健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出

② 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出

③ 雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出

### 3. 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2.に掲げる競争参加資格を有することを証明する

ため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、支出負担行為担当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

① 提出期間：

令和 6年12月 4日9:00から令和 6年12月18日17:00まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）（持参の場合は 9:00～12:00 及び 13:00～17:00）。

② 提出先：

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1 7 7 3 - 6

安芸森林管理署 総務グループ

電話：050-3160-5645

メールアドレス：shikoku\_aki@maff.go.jp

③ 提出方法：

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。

(3) 申請書及び資料は入札説明書により作成すること。

(4) (2)①に規定する期限までに申請書及び資料を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

#### 4. 入札手続等

(1) 担当部局

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1 7 7 3 - 6

安芸森林管理署 総務グループ

電話：050-3160-5645

メールアドレス：shikoku\_aki@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の交付期間及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

① 交付期間：

公告日より入札執行日の前日まで（「休日」を除く。）の 9:00～12:00 及び 13:00～17:00 まで。

② 方 法：

原則として、インターネットを利用する方法により交付するものとする。

([https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/nyusatu/public\\_qa.html](https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/nyusatu/public_qa.html))

③ そ の 他：配付資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

① 電子入札システムによる入札の締め切りは、令和 7年 1月 8日10時00分

② 紙入札方式により持参する場合の締め切りは、令和 7年 1月 8日10時00分に安芸森林管理署会議室に持参すること。

③ 開札は、令和 7年 1月 8日10時00分 安芸森林管理署会議室にて行う。

(ただし、①、②及び③について、入札及び開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。)

④ 紙入札方式による競争入札の執行に当たっては、支出負担行為担当官等により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

5. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行 安芸代理店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 安芸森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書

が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「14. 入札の無効」によるものとする。

(5) 落札者の決定方法

落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

(6) 配置予定主任技術者の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の主任技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定主任技術者の変更は認められない。

(7) 契約書作成の要否 要。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2.(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3.(2)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 資料の内容のヒアリング

資料の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和5年7月 四国森林管理局）による。

(11) 発注者綱紀保持対策について

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び

働きかけの内容)を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会(以下、「委員会」という。)に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページより公表する。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(12) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

(13) 本公告に係る工事請負契約における契約約款はこちらからダウンロードしてください。<https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/content/document/index.html#yakkan>  
国有林野事業工事請負契約約款(最新版を適用する)

なお、上記のダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。

## お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。

この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。

[https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/chotatu\\_nyusatu/job/soumu/top.html](https://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/apply/publicsale/chotatu_nyusatu/job/soumu/top.html)

- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別添1)

## 競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 須川林道改良工事
- 2 所属事務所 安芸森林管理署
- 3 入札公告日 令和 6 年 12 月 3 日
- 4 競争参加資格確認結果通知日 令和 6 年 12 月 24 日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
明大建設（有）	有	
（有）森安工業	無	配置予定の主任技術者が同種工事の経験を有していなかったため。

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

(別紙2)

## 入札執行調書

入札物件番号	第 号	物件名	須川林道改良工事				備考
入札者の商号 又は名称	入 札 金 額						
	第 一 回	順位	第 二 回	順位	第 三 回	順位	
明大建設(有)	2,990,000	1					落札

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和 7年 1月 8日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官 農林水産技官

石原 敬史

立会職員 農林水産技官

柳園 和男

確認職員 農林水産技官

原崎 誠

(別添3)

令和 6 年度

工 事 名 須川林道改良工事

工 事 場 所 高知県 安芸郡奈半利町甲

四国森林管理局  
安芸森林管理署

工事名  
R6 須川林道改良工事

## 経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
治山林道(林野庁)／令和6年度(2024年度)		施工時期(冬期)補正	補正なし
工種区分	舗装工事	真夏日率(工期期間の真夏日÷工期)	0
現場環境改善(率分)計上区分	計上しない	緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし【現場管理費率+0%】
現場環境改善(率分)補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択	治山・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし【現場管理費率+0%】
施工地域・工事場所による補正	山間僻地及び離島【共通仮設費率×1.3、現場管理費率×1.0】	工期延長等時点の純工事費	0
ICT間接費補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】	工期延長等日数(日)	0

費目名	計算式内容
治山林道(林野庁)／令和6年度(2024年度)	
共通仮設費計	〈共通仮設費(積上げ分計) + 共通仮設費(率計上) = > 54,000 + 455,000 = 509,000
共通仮設費(積上げ分計)	〈技術管理費 = > 54,500 = 54,000
処分費(3%又は3千万)(共通仮設費・現場管理費)	〈処分費3%限度額 = > 59,130
処分費3%限度額	〈(共通仮設費対象額(控除額算出用)) * 0.03 = > (1,971,000) * 0.03 = 59,130
処分費(3%又は3千万)(一般管理費)	〈処分費3%限度額(一般管理費) = > 59,130
処分費3%限度額(一般管理費)	〈処分費3%限度額(共通仮設費・現場管理費)(丸めなし) = > 59,130
P:共通仮設費対象額	〈共通仮設費対象額(処分費控除前) = > 1,971,000
共通仮設費対象工事費	〈直接工事費 = > 1,971,000
共通仮設費対象額(控除額算出用)	〈共通仮設費対象工事費 + 対象額 支給品 = > 1,971,000 + 0 = 1,971,000
共通仮設費対象額(処分費控除前)	〈共通仮設費対象額(控除額算出用) = > 1,971,000
共通仮設費率(補正後)	〈(共通率(復興係数補正前) + 復興係数(労働者確保)補正共通加算率) * 週休2日補正:共通 = > (22.22 + 0) * 1.04 = 23.11
Kr:共通率(補正前)	〈共通率:下限 = > 17.09
施工地域等補正共通率(決定値)	〈施工地域等補正共通率 - Kr:共通率(補正前) = > 22.217 - 17.09 = 5.127
施工地域等補正共通率	〈Kr:共通率(補正前) * 施工地域等補正係数:共通(決定値) = > 17.09 * 1.3 = 22.217
共通率(復興係数補正前)	〈Kr:共通率(補正前) + 共通補正率小計 = > 17.09 + 5.127 = 22.22
共通率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	〈(Kr:共通率(補正前) + 共通補正率小計) * ICT補正係数共通 = > (17.09 + 5.127) * 1 = 22.22

工事名  
R6 須川林道改良工事

## 経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0	復興係数補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下【一般管理費率×1.00】	通勤補正・時間的制約補正	補正なし
契約保証に係る補正	金銭的保証を必要とする場合【一般管理費率+0.04%】		
工事価格丸め	一千円丸め切り捨て		
消費税率	10		
週休2日補正	補正あり(4週8休以上)【共通仮設費率×1.04、現場管理費率×1.06】		

費目名	計算式内容
共通仮設費(率計上)	$\langle P: \text{共通仮設費対象額} * \text{共通仮設費率(補正後)} / 100 = \rangle 1,971,000 * 23.11 / 100 = 455,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle \text{直接工事費} = \rangle 1,971,000$
現場環境改善費対象工事費	$\langle (\text{現場環境改善費対象工事費} + \text{対象額 支給品}) - (\text{処分費等}) = \rangle (1,971,000 + 0) - 0 = 1,971,000$
純工事費	$\langle \text{直接工事費} + \text{共通仮設費計} = \rangle 1,971,000 + 509,000 = 2,480,000$
Np:現場管理費対象額	$\langle \text{現場管理費対象額(処分費控除前)} = \rangle 2,480,000$
現場管理費対象額(処分費控除前)	$\langle \text{純工事費} + \text{対象額 支給品} = \rangle 2,480,000 + 0 = 2,480,000$
現場管理費率(補正後)	$\langle (\text{現場率(復興係数補正前)} + \text{復興係数(労働者確保)補正現場加算率}) * \text{週休2日補正:現場} + (\text{現場率補正值} + \text{緊急工事補正率} + \text{砂防・地すべり等補正現場率}) * \text{復興補正率} \rangle = \langle (40.83 + 0) * 1.06 + (0 + 0 + 0) * 1 = \rangle 43.28$
Jo:現場率(補正前)	$\langle \text{現場率:下限} = \rangle 40.83$
施工地域等補正現場率	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} * \text{施工地域等補正係数:現場} = \rangle 40.83 * 1 = 40.83$
現場率(復興係数補正前)	$\langle \text{Jo:現場率(補正前)} = \rangle 40.83$
現場率(復興係数補正前)(ICT補正有り)	$\langle (\text{Jo:現場率(補正前)} + \text{現場補正率小計}) * \text{ICT補正係数現場} = \rangle (40.83 + 0) * 1 = 40.83$
現場管理費	$\langle \text{Np:現場管理費対象額} * \text{現場管理費率(補正後)} / 100 = \rangle 2,480,000 * 43.28 / 100 = 1,073,000$
工事原価	$\langle \text{純工事費} + \text{現場管理費} = \rangle 2,480,000 + 1,073,000 = 3,553,000$
Cp:一般管理費等対象額	$\langle \text{一般管理費対象額(処分費控除前)} = \rangle 3,553,000$
一般管理費等対象額	$\langle \text{工事原価計} = \rangle 3,553,000$
一般管理費対象額(処分費控除前)	$\langle \text{工事原価計} + \text{対象額 支給品} = \rangle 3,553,000 + 0 = 3,553,000$
一般管理費等率(補正後)	$\langle \text{Gp:一般管理費率(補正前)} + \text{契約保証補正率} = \rangle 23.57 + 0.04 = 23.61$

工事名  
R6 須川林道改良工事

## 経費一覧表

補正項目	補正内容	補正項目	補正内容

費目名	計算式内容
Gp:一般管理费率(補正前)	$\langle 23.57 = \rangle 23.57$
一般補正率の計	$\langle \text{契約保証補正率} = \rangle 0.04$
一般管理費等(調整前)	$\langle \text{一般管理費等:計算} + \text{契約保証:計算} = \rangle 837,442.1 + 1,421.2 = 838,863$
工事価格(端数処理前)	$\langle \text{工事原価計} + \text{一般管理費等(調整前)} = \rangle 3,553,000 + 838,863 = 4,391,863$
一般管理費等	$\langle ((\text{Cp:一般管理費等対象額} * (\text{Gp:一般管理费率(補正前)} + \text{前払金補正一般加算率} + \text{一般補正係数加算率}) / 100) + \text{契約保証:計算}) - \text{一般管理費等調整金} = \rangle ((3,553,000 * (23.57 + 0 + 0) / 100) + 1,421.2) - 0 = 838,863$
契約保証対象額	$\langle \text{Cp:一般管理費等対象額} = \rangle 3,553,000$
一般管理費等計	$\langle \text{一般管理費等} = \rangle 838,863 = 838,000$
工事価格	$\langle [\text{丸め:1000円丸め 切り捨て}] \Sigma \text{工事価格} = \rangle 4,391,000$
消費税相当額	$\langle \text{工事価格計} * \text{消費税率} / 100 = \rangle 4,391,000 * 10 / 100 = 439,100$
請負金額	$\langle \text{工事価格計} + \text{消費税相当額} = \rangle 4,391,000 + 439,100 = 4,830,100$
法定福利費対象額	$\langle \text{工事価格} = \rangle 4,391,000$
工事価格に含まれる平均的な法定福利費概算額	$\langle \text{工事価格} * \text{工事価格に占める法定福利費の平均割合} / 100 = \rangle 4,391,000 * 3.87 / 100 = 169,931$

## 本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土工	m	120	833.33	100,000	1号明細書 4頁
舗装工（車道部）	工種	1	1,855,000	1,855,000	2号明細書 5頁
その他	工種	1	16,000	16,000	3号明細書 6頁
直接工事費	式	1		1,971,000	
共通仮設費計	式	1		54,000 + 455,000 509,000	
共通仮設費（積上げ分計）	式	1		54,500 54,000	
技術管理費	式	1		54,500	1号内訳書 3頁
共通仮設費（率計上）	式	1		1,971,000 * 23.11 / 100 455,000	
純工事費	式	1		1,971,000 + 509,000 2,480,000	
現場管理費	式	1		2,480,000 * 43.28 / 100 1,073,000	
工事原価	式	1		2,480,000 + 1,073,000 3,553,000	
一般管理費等	式	1		$((3,553,000 * (23.57 + 0 + 0) / 100) + 1,421.2) - 0$ 838,863	
一般管理費等計	式	1		838,863 838,000	
工事価格	式	1		4,391,000 4,391,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
消費税相当額	式	1		4,391,000 * 10 / 100 439,100	
請負金額	式	1		4,391,000 + 439,100 4,830,100	

# 内訳書

( 1号内訳書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
室内CBR用試料採取 締め固めた土 (70kg)	箇所	1	14,400	14,400		建設物価、積算資料
締め固めた土のCBR試験 設計CBR	試料	1	40,100	40,100		建設物価、積算資料
計				54,500		

土工

# 明細書

( 1号明細書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
掘削土運搬処理	m <sup>3</sup>	51	1,963	100,113	1号代価表 7頁	
諸雑費	式	1		-113	調整金	
計				100,000		

# 明細書

舗装工（車道部）

（ 2号明細書 ）

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アスファルト舗装工	m <sup>2</sup>	432	4,220	1,823,040	2号代価表 8頁	
林道施設名板 B型 200×250×10mm	枚	1	32,000	32,000		[2890][局決議単価]
諸 雑 費	式	1		-40	調整金	
計				1,855,000		

その他

# 明細書

( 3号明細書 )

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
現道補修	km	0.600	28,253	16,951	3号代価表 9頁	
諸雑費	式	1		-951	調整金	
計				16,000		

## 代価表

( 1号代価表 )

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
整地 掘削土受入れ地での処理	m3	1	127 10	127	4号代価表 10頁	[R6改定資料 + R5治山林道必携・上巻P1318]
運搬 (掘削土)	m3	1,200	838	1,006	5号代価表 11頁	
積込 (掘削土)	m3	1,200	692	830	6号代価表 12頁	
計				1,963		
1 m3 当り				1,963		

# 代価表

( 2号代価表 )

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
表層(車道・路肩部) 3.0m超 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m2	1	2,952	2,952	7号代価表 13頁	[R6改定資料 + R5治山林道必携・上巻P1626]
上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-30 90mm 1層施工	m2	1	1,106	1,106	8号代価表 15頁	[R6改定資料 + R5治山林道必携・上巻P1615]
不陸整正 補足材料無	m2	1	118.40	118	9号代価表 17頁	[R6改定資料 + R5治山林道必携・上巻P1610]
バックホウ床掘 <small>カー型山積0.45m3(平積0.35m3) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし)</small>	m3	0.130	342	44	10号代価表 19頁	[R6改定資料 + R5治山林道必携・上巻P191] 0.13*1.0
計				4,220		
1 m2 当り				4,220		

現道補修

# 代価表

( 3号代価表 )

0.600 km当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
現道補修	km	0.600	28,253	16,952	11号代価表 20頁	
計				16,952		
1 km 当り				28,253		

整地  
掘削土受入れ地での処理

# 代価表

( 4号代価表 )

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		23.13				
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 長期割引	23.13	10,400	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	8,800	建設物価R05.04.P801: 関東地区, 積算
R		51.64				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	51.64	25,410	運転手(特殊)	27,700	[R6.3] R5.3
Z		25.23				
Z1	軽油 パトロール給油	25.23	150	軽油 パトロール給油	134	建設物価R05.04.P788: 東京23区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式            P' 積算地区補正単価 = 123.38  <math display="block">\times \left\{ \left( \frac{23.13}{100} \times \frac{10,400}{8,800} \right) \times \frac{23.13}{23.13} \right.</math> <math display="block">+ \left( \frac{51.64}{100} \times \frac{25,410}{27,700} \right) \times \frac{51.64}{51.64}</math> <math display="block">+ \left( \frac{25.23}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{25.23}{25.23}</math> <math display="block">\left. + \frac{100 - 23.13 - 51.64 - 25.23}{100} \right\} = 127.018274626975 = 127.1(\text{円}/\text{m}^3)</math></p>						

## 代価表

( 5号代価表 )

運搬（掘削土）

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプ運搬10t 土砂類 片道0.6km BH山積0.45m3	m3	1	838	838	12号代価表 21頁	[R5治山林道必携・上巻P260]
計				838		
1 m3 当り				838		

# 代価表

( 6号代価表 )

1 m3当り

積込 (掘削土)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	692	692	13号代価表 22頁	[R6改定資料 + 正誤表 + R5治山林道必携・上巻P
計				692		
1 m3 当り				692		

表層(車道・路肩部)  
3.0m超 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

## 代価表

( 7号代価表 )

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		1.35				
K1	アスファルトフィニッシュ[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m 長期割引	0.87	33,280	[賃料]アスファルトフィニッシュ[ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m	29,500	建設物価R05.04.P805:関東地区,積算
K2	タイヤローラ 質量8~20t 長期割引	0.13	5,273	[賃料]タイヤローラ 質量8~20t	4,480	建設物価R05.04.P804:関東地区,積算
K3	ロードローラ[マカダム] 質量10t 長期割引	0.13	5,273	[賃料]ロードローラ[マカダム] 質量10t	4,480	建設物価R05.04.P804:関東地区,積算
R		9.47				
R1	普通作業員	3.39	21,105	普通作業員	23,900	[R6.3] R5.3
R2	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	1.94	25,410	運転手(特殊)	27,700	[R6.3] R5.3
R3	特殊作業員	1.89	23,730	特殊作業員	26,700	[R6.3] R5.3
R4	土木一般世話役	0.67	27,510	土木一般世話役	28,900	[R6.3] R5.3
Z		89.18				
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13) 小型車割増無	81.56	0.8 26,000	アスファルト混合物 密粒度アスコン(20)	11,900	建設物価R05.04.P211:東京都14区
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.06	109	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	103	建設物価R05.04.P219:東京23区,積算
Z3	軽油 バトロール給油	0.47	150	軽油 バトロール給油	134	建設物価R05.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式  
P' 積算地区補正単価 = 1,836

# 代価表

( 7号代価表 )

表層(車道・路肩部)  
3.0m超 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

1 m2当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
$\times \left\{ \left( \frac{0.87}{100} \times \frac{33,280}{29,500} + \frac{0.13}{100} \times \frac{5,273}{4,480} + \frac{0.13}{100} \times \frac{5,273}{4,480} \right) \times \frac{1.35}{(0.87 + 0.13 + 0.13)} \right.$					
$+ \left( \frac{3.39}{100} \times \frac{21,105}{23,900} + \frac{1.94}{100} \times \frac{25,410}{27,700} + \frac{1.89}{100} \times \frac{23,730}{26,700} + \frac{0.67}{100} \times \frac{27,510}{28,900} \right) \times \frac{9.47}{(3.39 + 1.94 + 1.89 + 0.67)}$					
$+ \left( \frac{81.56}{100} \times \frac{26,000}{11,900} \times 0.8 + \frac{7.06}{100} \times \frac{109}{103} + \frac{0.47}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{89.18}{(81.56 + 7.06 + 0.47)}$					
$+ \frac{100 - 1.35 - 9.47 - 89.18}{100} \} = 2,951.49751666764 = 2,952(\text{円}/\text{m}^2)$					

上層路盤(車道・路肩部)  
 粒度調整碎石M-30 90mm 1層施工

## 代価表

( 8号代価表 )

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		9.88				
K1	モータグレーダ〔排出ガス対策型(第2次基準値)〕 土工用・ブレード幅3.1m	3.96	17,600	モータグレーダ〔土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 ブレード幅3.1m	17,900	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K2	ロードローラ〔排出ガス対策型(第2次基準値)〕 マカダム・質量10t・締固め幅2.1m	3.13	13,700	ロードローラ〔マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)〕 運転質量10t 締固め幅2.1m	13,600	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K3	タイヤローラ 質量8~20t 長期割引	1.01	5,273	[賃料]タイヤローラ 質量8~20t	4,480	建設物価R05.04.P804：関東地区、積算
R		33.13				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	15.46	25,410	運転手(特殊)	27,700	[R6.3] R5.3
R2	特殊作業員	5.15	23,730	特殊作業員	26,700	[R6.3] R5.3
R3	普通作業員	5.03	21,105	普通作業員	23,900	[R6.3] R5.3
R4	土木一般世話役	1.52	27,510	土木一般世話役	28,900	[R6.3] R5.3
Z		56.99				
Z1	粒度調整碎石 M-30	53.57	7,425	再生粒度調整碎石 RM-40	1,600	建設物価R05.04.P129：東京都17区
Z2	軽油 ハトロール給油	2.81	150	軽油 ハトロール給油	134	建設物価R05.04.P788：東京23区、積算

■施工パッケージ 計算根拠式  
 P' 積算地区補正単価 = 569.67

$$\times \left\{ \left( \frac{3.96}{100} \times \frac{17,600}{17,900} + \frac{3.13}{100} \times \frac{13,700}{13,600} + \frac{1.01}{100} \times \frac{5,273}{4,480} \right) \times \frac{9.88}{(3.96 + 3.13 + 1.01)} \right\}$$

## 代価表

( 8号代価表 )

上層路盤(車道・路肩部)  
粒度調整碎石M-30 90mm 1層施工

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
	$+ \left( \frac{15.46}{100} \times \frac{25,410}{27,700} + \frac{5.15}{100} \times \frac{23,730}{26,700} + \frac{5.03}{100} \times \frac{21,105}{23,900} + \frac{1.52}{100} \times \frac{27,510}{28,900} \right) \times \frac{33.13}{(15.46 + 5.15 + 5.03 + 1.52)}$					
	$+ \left( \frac{53.57}{100} \times \frac{7,425}{1,600} \times 0.6 + \frac{2.81}{100} \times \frac{150}{134} \right) \times \frac{56.99}{(53.57 + 2.81)}$					
	$+ \frac{100 - 9.88 - 33.13 - 56.99}{100} \} = 1,105.5186256785 = 1,106(\text{円}/\text{m}^2)$					

不陸整正  
補足材料無

# 代価表

( 9号代価表 )

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		23.12				
K1	モータグレーダ [排出ガス対策型(第2次基準値)] 土工用・ブレード幅3.1m	11.29	17,600	モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m	17,900	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K2	ロードローラ [排出ガス対策型(第2次基準値)] マカダム・質量10t・締固め幅2.1m	8.94	13,700	ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m	13,600	[R6建設機械等損料表] R5建設機械等損料表
K3	タイヤローラ 質量8~20t 長期割引	2.89	5,273	[賃料]タイヤローラ 質量8~20t	4,480	建設物価R05.04.P804 : 関東地区, 積算
R		68.86				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	44.09	25,410	運転手(特殊)	27,700	[R6.3] R5.3
R2	特殊作業員	12.86	23,730	特殊作業員	26,700	[R6.3] R5.3
R3	普通作業員	9.59	21,105	普通作業員	23,900	[R6.3] R5.3
R4	土木一般世話役	2.32	27,510	土木一般世話役	28,900	[R6.3] R5.3
Z		8.02				
Z1	軽油 パトロール給油	8.02	150	軽油 パトロール給油	134	建設物価R05.04.P788 : 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式  
P' 積算地区補正単価 = 124.5

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left( \frac{11.29}{100} \times \frac{17,600}{17,900} + \frac{8.94}{100} \times \frac{13,700}{13,600} + \frac{2.89}{100} \times \frac{5,273}{4,480} \right) \times \frac{23.12}{(11.29 + 8.94 + 2.89)} \right. \\ & \left. + \left( \frac{44.09}{100} \times \frac{25,410}{27,700} + \frac{12.86}{100} \times \frac{23,730}{26,700} + \frac{9.59}{100} \times \frac{21,105}{23,900} + \frac{2.32}{100} \times \frac{27,510}{28,900} \right) \times \frac{68.86}{(44.09 + 12.86 + 9.59 + 2.32)} \right\} \end{aligned}$$



バックホウ床掘

コーラー型山積0.45m3(平積0.35m3) 軽質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし) 障害無し

# 代価表

( 10号代価表 )

100 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ(排対3次) コーラー型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型	日	0.667	51,346	34,248	1号単価表 24頁	
計				34,248		
1 m3 当り				342		

# 代価表

( 11号代価表 )

1 km当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ブルドーザ(排対1次) 普通15t級	時間	1,700	13,392	22,766	2号単価表 25頁	[R5治山林道必携・上巻P776]
普通作業員	人	0,260	21,105	5,487		[R6.3]
計				28,253		
1 km 当り				28,253		

ダンプ運搬10t 土砂類  
片道0.6km BH山積0.45m3

# 代価表

( 12号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ダンプトラック 普通 オロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	8.386	9,988	83,759	3号単価表 26頁	
計				83,759		
1 m3 当り				838		

# 代価表

バックホウ掘削(掘削積込、積込)

ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害なし

( 13号代価表 )

100 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
バックホウ(2014年規制) カーブ型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	日	1,111	62,278	69,191	4号単価表 27頁	
計				69,191		
1 m3 当り				692		

アスファルト混合物  
再生密粒度アスコン(13) 小型車割増無

# 代価表

( 14号代価表 )

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
再生密粒度アスコン(13)	t	1	26,000	26,000		[CZ003500]
計				26,000		
1 t 当り				26,000		

# 単価表

バックホ(排対3次)  
クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型

( 1号単価表 )

1日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	25,410	25,410		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	58	150	8,700		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] クロー型・山積0.45m3(平積0.35m3)超低騒音型	供用日	1390	12,400	17,236		[R6建設機械等損料表] [0202-134-035-001]
計				51,346		
1日当り				51,346		

ブルドーザ(排対1次)  
普通15t級

# 単価表

( 2号単価表 )

1時間当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.200	25,410	5,082		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	14	150	2,100		[CZ003000]
ブルドーザ [排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通15t級	時間	1	6,210	6,210		[R6建設機械等損料表] [0101-012-150-001]
計				13,392		
1時間当り				13,392		

ダンプトラック 普通  
 オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級

## 単価表

( 3号単価表 )

1時間当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(一般)(屋外補正対象外)	人	0.170	22,995	3,909		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	9.800	150	1,470		[CZ003000]
ダンプトラック オンロード・ディーゼル・積載質量10t積級	時間	1	4,350	4,350		[R6建設機械等損料表] [0301-011-110-001]
タイヤ損耗費及び補修費(1時間当り) ダンプトラック10t・普通	時間	1	259	259		[R6建設機械等損料表]
計				9,988		
1時間当り				9,988		

# 単価表

バックホ(2014年規制)  
クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回

( 4号単価表 )

1日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	1	25,410	25,410		[R6.3]
軽油 パトロール給油	L	65	150	9,750		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	供用日	1	18,200	18,200		[R6建設機械等損料表] [0202-236-035-001]
計				62,278		
1日当り				62,278		